愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2023年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅲ		
担当者(Instructors)	藤沢 真理子	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

専門演習Ⅰ・Ⅱの内容を引き続き進めていく。グループや個人で考えた「防災と福祉」に関するテーマや内容について、情報収集やフィールドワークなどを通して調査活動を行い、ゼミ論文を作成する。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	授業の内容に応じて、ディスカッション、プレゼンテーション、グループワークを取り入れる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	専門演習Ⅰ・Ⅱを振り返るとともに、専門演習Ⅲの進め方を理解する	□
第2回	専門演習Ⅱで作成したレポートの学生同士の論評	専門演習Ⅱで作成したレポートを学生同士が論評する	□
第3回	文献、雑誌論文の検索など資料収集の復習	文献、雑誌論文の検索など資料収集方法を復習する	□
第4回	ゼミ論文の中間発表	ゼミ論文を中間発表する	□
第5回	参考文献目録の提出	参考文献目録を提出する	□
第6回	ゼミ論文の章立ての提出	ゼミ論文の章立てを提出する	□
第7回	序論の提出	序論を提出する	□
第8回	注と参考文献	注と参考文献の書き方を理解する	□
第9回	ゼミ論文の中間段階の学生同士の添削	ゼミ論文の中間段階で学生同士が添削する	□
第10回	ゼミ論文の中間段階の学生同士の論評	ゼミ論文の中間段階で学生同士が論評する	□
第11回	初校の提出	ゼミ論文の初校を提出する	□
第12回	提出された初校のフィードバック	提出された初校をフィードバックする	□
第13回	再校の提出	ゼミ論文の再校を提出する	□
第14回	提出された再校のフィードバック	提出された再校をフィードバックする	□
第15回	まとめ	専門演習Ⅲの内容をまとめる	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

事前学習として、2時間程度、関連資料や新聞や図書などを読んで準備する。事後学習として、2時間程度、ゼミで学んだことをまとめることを課す。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題レポートは、翌週フィードバックし、全体で共有する機会を持つ。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	地域防災分野における問題意識を持ち解決方法を探求できる

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			65%	35%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

ゼミ論文を作成する。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じ資料を配布する	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	授業の中で適宜紹介する	
2		
3		
4		
5		